

横浜市 フェリス女学院大学 花のいずみ野沿線組

相鉄いずみ野線とは？



いずみ野マルシェとは？



2014～
年4回程度
いずみ野駅前広場で開催

地産地消をアピールした
野菜の販売などを行う

横浜市と連携した
「相鉄いずみ野沿線
環境未来都市計画」の一環

横浜駅から出発する相鉄線のうち、二俣川から湘南台までを結ぶ路線。

私たちの課題

・今後人口減少が
予測される横浜…

住みやすい沿線の
魅力を伝えたい！

・交流の場が少ない…

みんなが楽しめる
イベントを作りたい！

・沿線にある
フェリス女学院大学…

もっと活用して
地域と一体化したい！

提案

1 若者目線でいずみ野マルシェのリニューアル

知名度の低さに焦点を当て、地域とのより密接なつながりを築き、外部や近隣からの集客と知名度の上昇を目指す。

20～40代をターゲットにしつつ
高齢者も楽しめるマルシェ
地産地消をかかげ、西部圏域特産の食材を積極的に
取り入れる
フォトジェニックな空間の実現



2. フェリス女学院大学の学校開放(緑園都市駅周辺)

子育て世代、高齢者、学生、多世代の交流を図り、大学と沿線の知名度を同時に上げる。学生が、沿線の各拠点を移動し、点を線へ、そして面へとつなげる媒介役となる。

食堂の開放
農業体験新カリキュラムの導入



アイデアが与える効果

いずみ野沿線→横浜市西部圏域→全国へ
大都市郊外型地方創成モデルの創発

交流
沿線知名度向上

経済
産官学民連携による
経済循環の拡充

教育
実践的な学びの
場の提供

実現の流れ

YOKOHAMA
YOUTH Ups

- 企画案を行政や市民、企業に広く周知するとともに内容改善や実現に向けた意見をもらう。

COG最終公開
審査

- 審査員からのアドバイスを参考に最終的な企画案を固める。

実施計画の
作成

- 具現化するための主体やスケジュール、資金等の詳細を記した実施計画を横浜市、相鉄グループ、フェリス女学院大学と調整して作成。

LOCAL GOOD
YOKOHAMA

- 実現のための専門人材、資金をLOCAL GOOD YOKOHAMA のスキルマッチングやクラウドファンディングを利用して集める

事業の実施

- 獲得した人材、資金に応じて計画をアレンジ、事業を実施

計画・事業の
検証

- 2017年度の計画、事業を検証し、2018年度の取り組みを考える。

横浜の課題を若者のアイデアや情報技術・デザイン力を使って解決するプログラム。
平成26年度から市民、企業、教育機関、行政が協働で企画し、展開。3/4 みなとみらい
大さん橋で行われたイベントにフェリスの学生も参加。



連携体制

1. バランスのとれたチーム編成

横浜市、相鉄ホールディングス、地域の方々と話し合い、意見を交換

2. 既存のイベントがあるので、

アイデアをすぐに実行しやすい

3. 女子大生目線で発案、女性、若者の集客もアップ

